



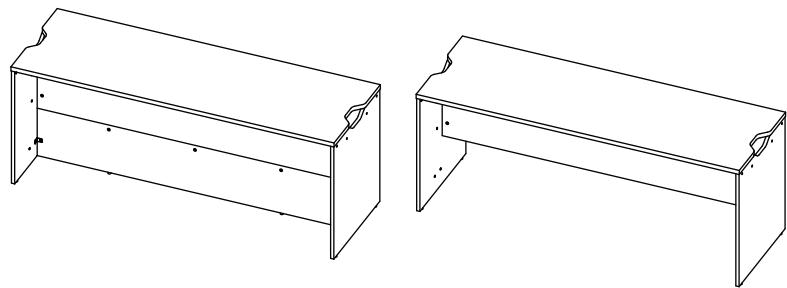
組立の目安
20分

テンポ ローカウンター W1400(1800)×D596 組立説明書

RFTLC-1459 (1859) DM (NA, OA, WH) -T (TJM), RFTLC-14 (18) DM (NA, OA, WH) -JM (KM), RFTLC-DM (NA, OA, WH) -SB



組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



◆RFTLC-1459DM (NA, OA, WH) は3つに分けて梱包されています。
梱包1...RFTLC-DM (NA, OA, WH) -SB 梱包2...RFTLC-1459DM (NA, OA, WH) -TJM
梱包3...RFTLC-14DM (NA, OA, WH) -KM

◆RFTLC-1859DM (NA, OA, WH) は4つに分けて梱包されています。
梱包1...RFTLC-DM (NA, OA, WH) -SB 梱包2...RFTLC-1859DM (NA, OA, WH) -T
梱包3...RFTLC-18DM (NA, OA, WH) -JM 梱包4...RFTLC-18DM (NA, OA, WH) -KM



部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。
不足や不具合があった場合は配送いたします。お電話にて部品名をお伝えください。

<p>①左側板 ×1</p> <p>梱包1</p>	<p>②右側板 ×1</p> <p>梱包1</p>	<p>③天板 ×1</p> <p>梱包2</p>	
<p>④上部幕板 ×1</p> <p>梱包2 (W1400) / 梱包3 (W1800)</p>	<p>⑤ジョイントシャフト ×13</p> <p>梱包2 予備有</p>	<p>⑥L字金具 ×4</p> <p>梱包2</p>	<p>⑦十字穴つき平ねじ(小) ×8 (M6×12)</p> <p>梱包2 予備有</p>
<p>⑧穴隠しシール ×39</p> <p>梱包2 予備有</p>	<p>⑨十字穴つき平ねじ(大) ×2 (M6×30)</p> <p>梱包2</p>	<p>⑩六角穴つき平ナット ×2 (M6×25)</p> <p>梱包2</p>	<p>⑪六角レンチ ×1</p> <p>梱包2</p>
<p>梱包3 (W1400) / 梱包4 (W1800)</p>			
<p>⑫下部幕板 ×1</p>	<p>⑬L字金具 ×2</p>	<p>⑭十字穴つき平ねじ(小) ×4 (M6×12)</p>	<p>⑮穴隠しシール ×3</p>
<p>⑯ジョイントシャフト ×3</p>			

重要

ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

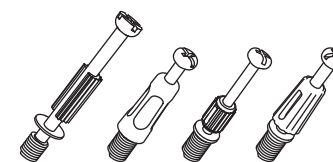
本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。
以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

1. ジョイントシャフトの取り付け

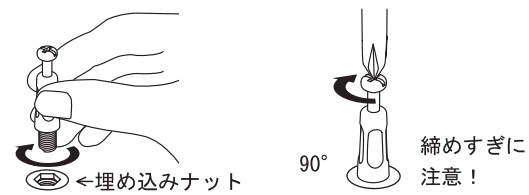
※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

ジョイントシャフト

※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、使用上問題ございません。



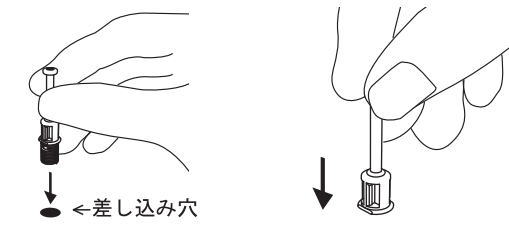
ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。



差込ジョイントシャフト



ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。隙間が無いように最後まで差し込んでください。



適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



最後まで入っていない

抜けや歪みの原因となります。



締めすぎ・差し込みすぎ

ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。

2. ジョイントシャフトの挿入

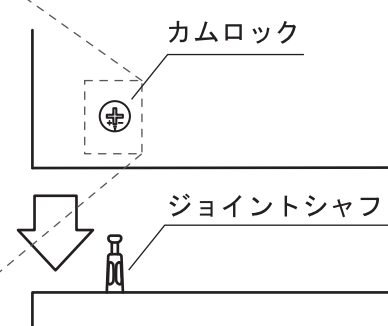
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには+又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。

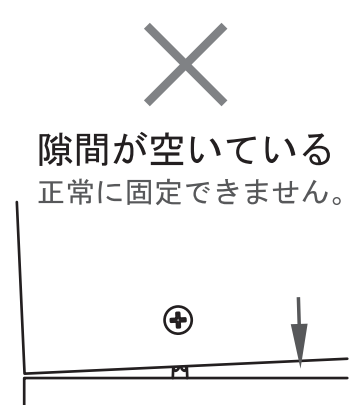


この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。



適切な差し込み

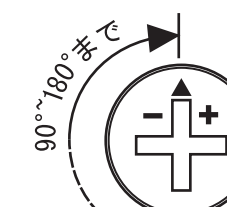
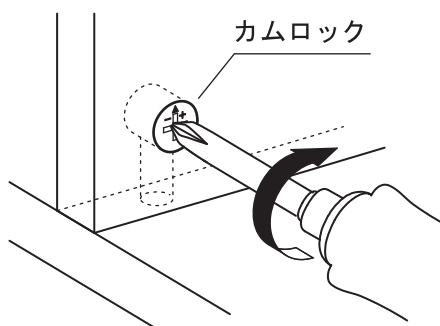


隙間が空いている

正常に固定できません。

3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°~180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。



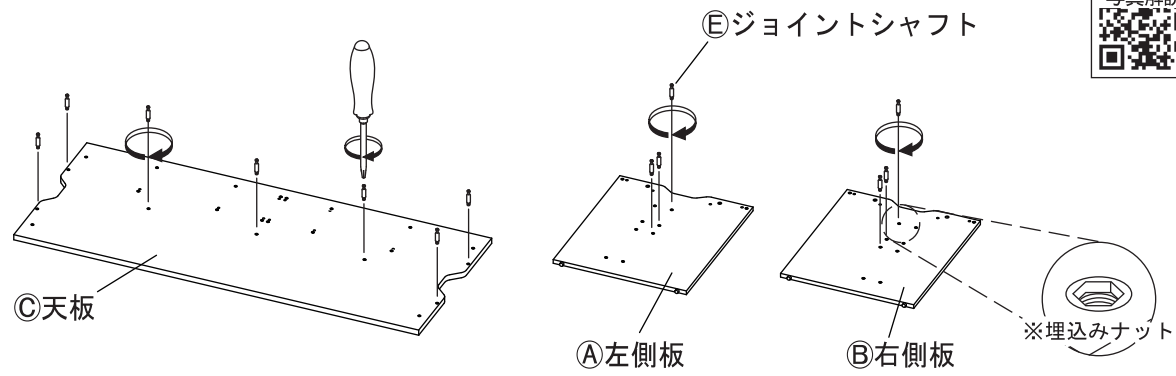
正常な締め付け



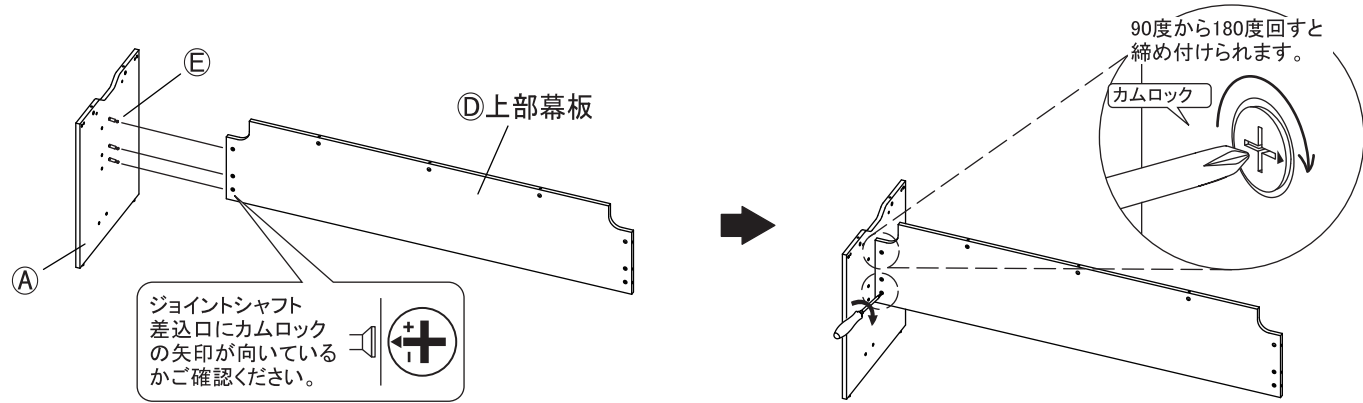
締めすぎ

無理に回すと破損の原因となります

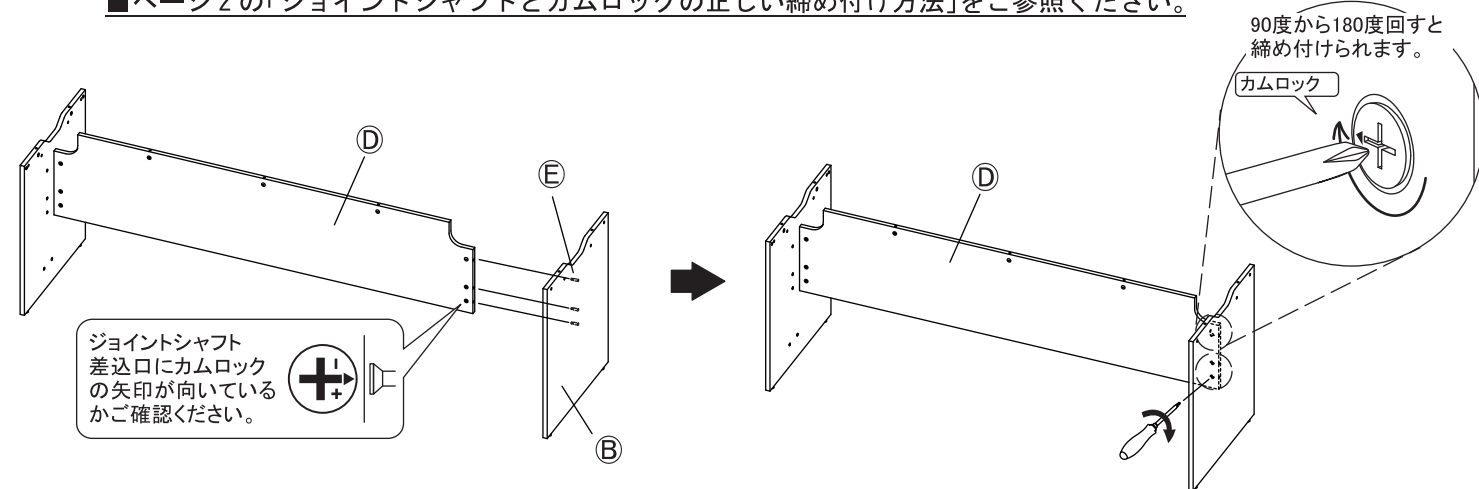
- 1** ①左側板・②右側板・③天板に④ジョイントシャフト回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



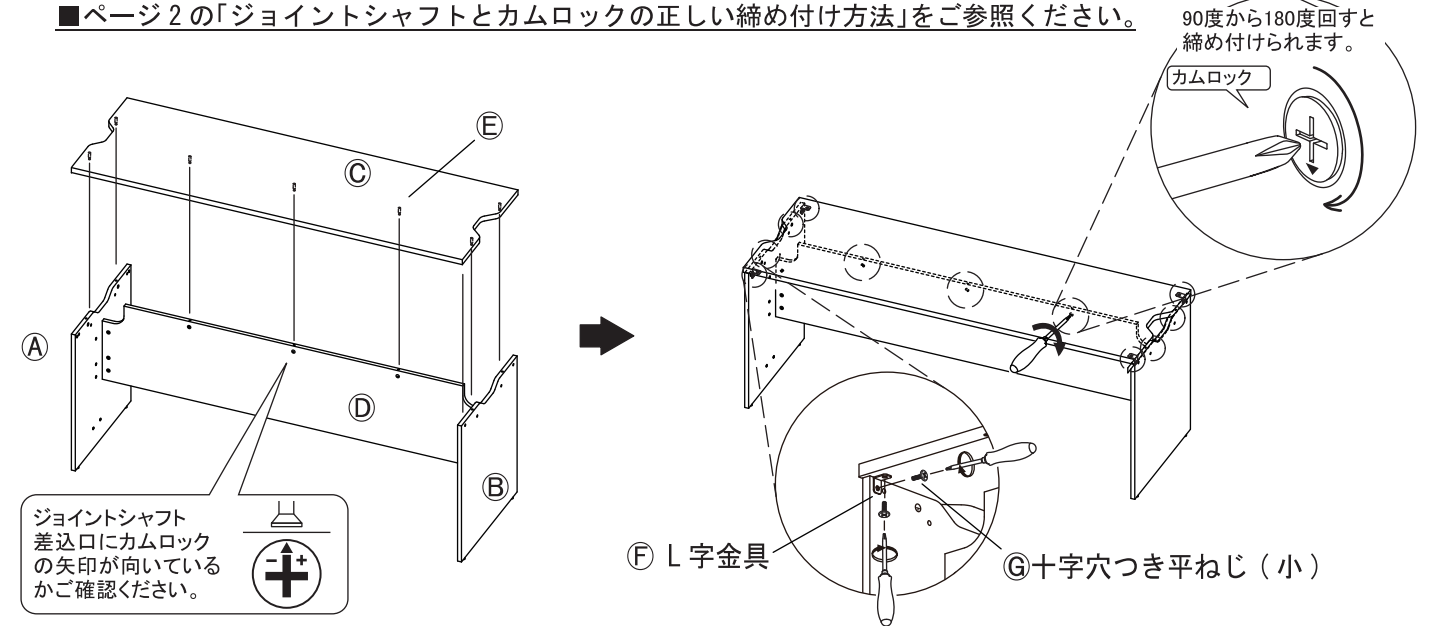
- 2** ①左側板の④ジョイントシャフトを⑤上部幕板の横穴に差し込みます。
その後、⑤上部幕板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



- 3** ②右側板の④ジョイントシャフトを⑤上部幕板の横穴に差し込みます。
その後、⑤上部幕板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

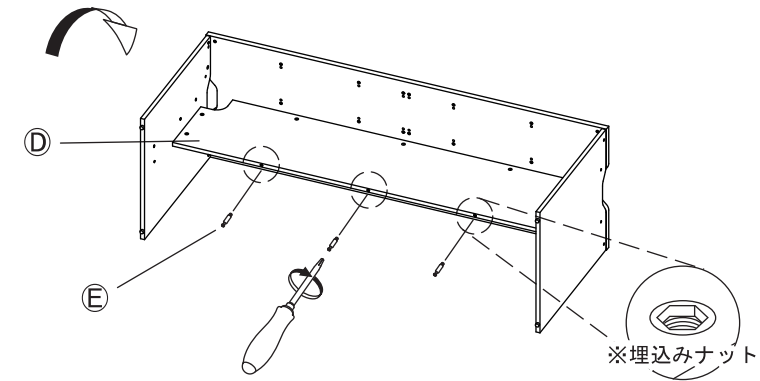


- 4** ③天板の④ジョイントシャフトを③で組付けた①②左右側板、⑤上部幕板の横穴に差し込みます。
その後、①②左右側板、⑤上部幕板のカムロックを締め付けてください。
最後に、⑥十字穴つき平ねじ(小)で、⑦L字金具を①②左右側板、③天板に取り付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

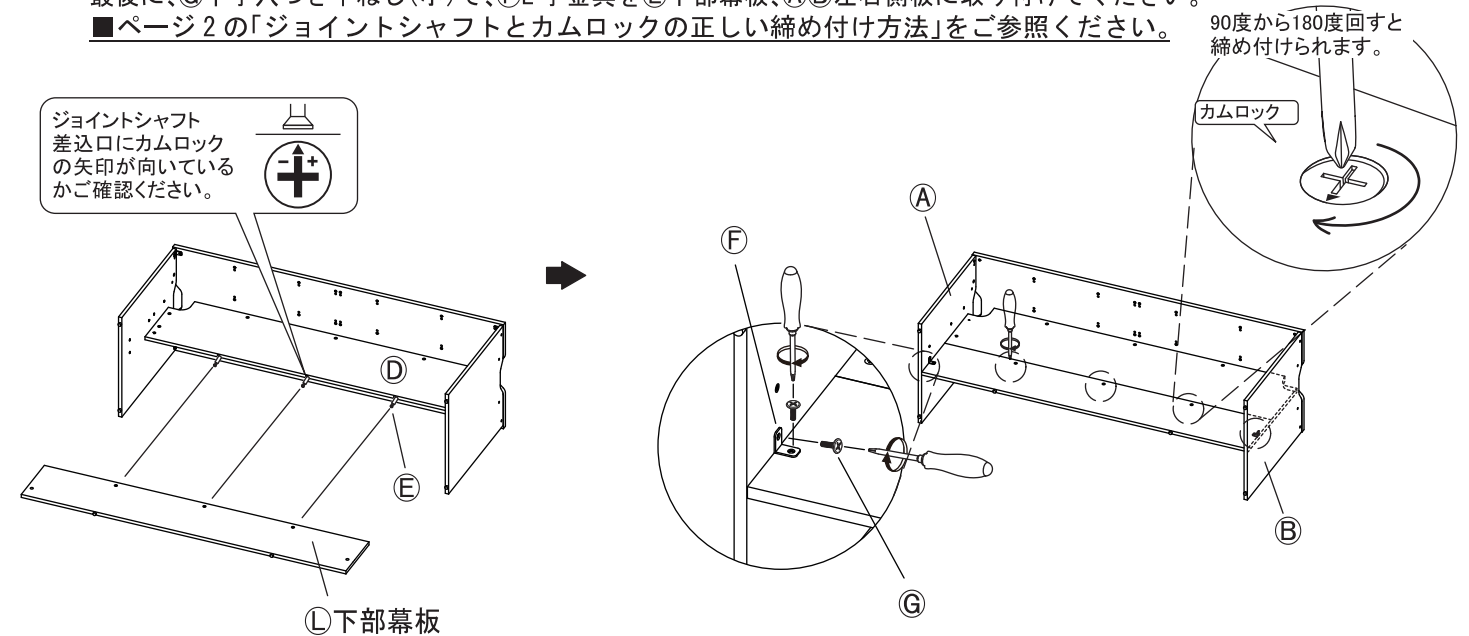


※テンポローカウンター 幕板ハーフタイプの場合は工程7に移動してください。

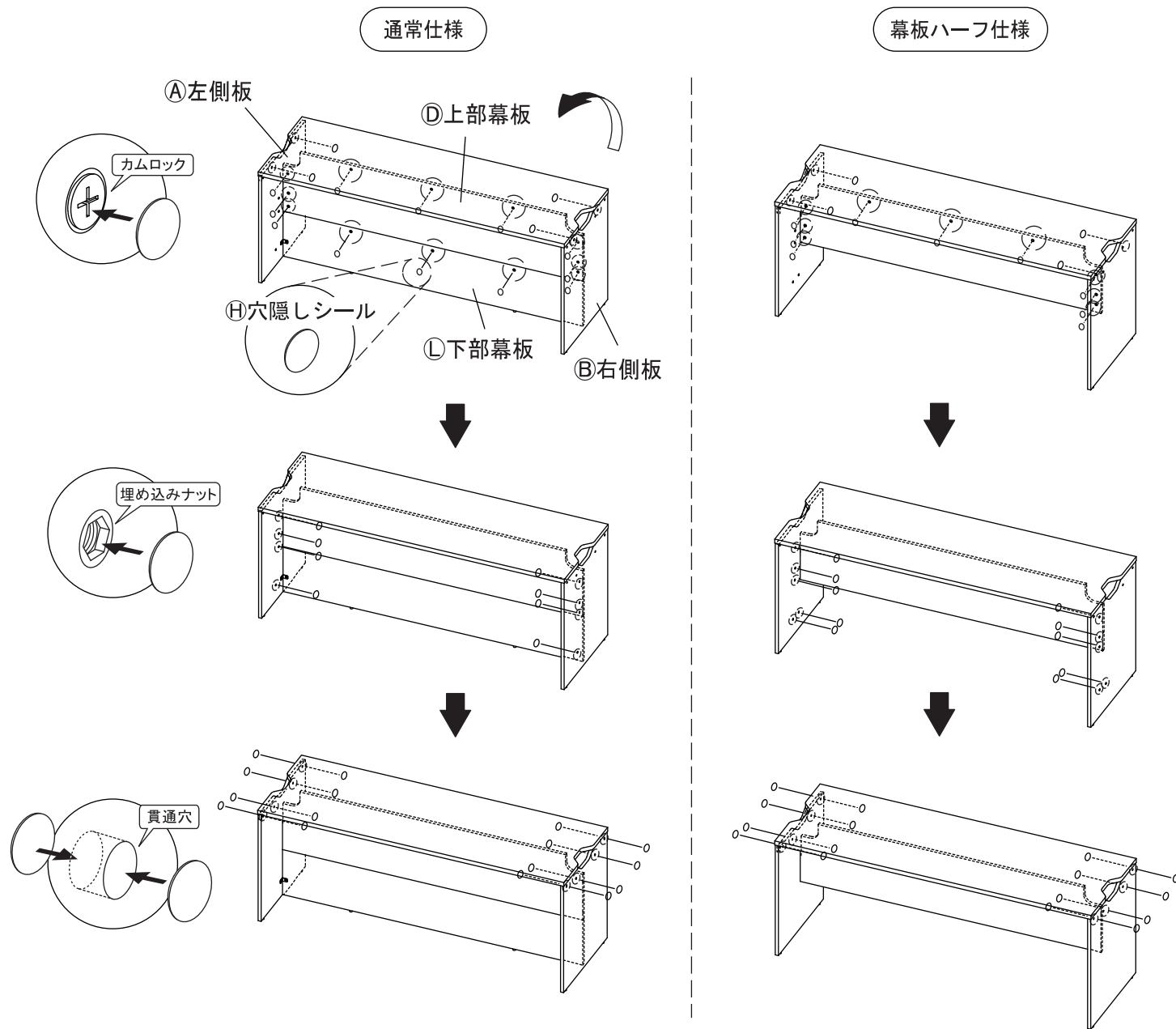
- 5** 2人以上で慎重に本体を倒してください。その後、⑤上部幕板に④ジョイントシャフト回し入れてください。



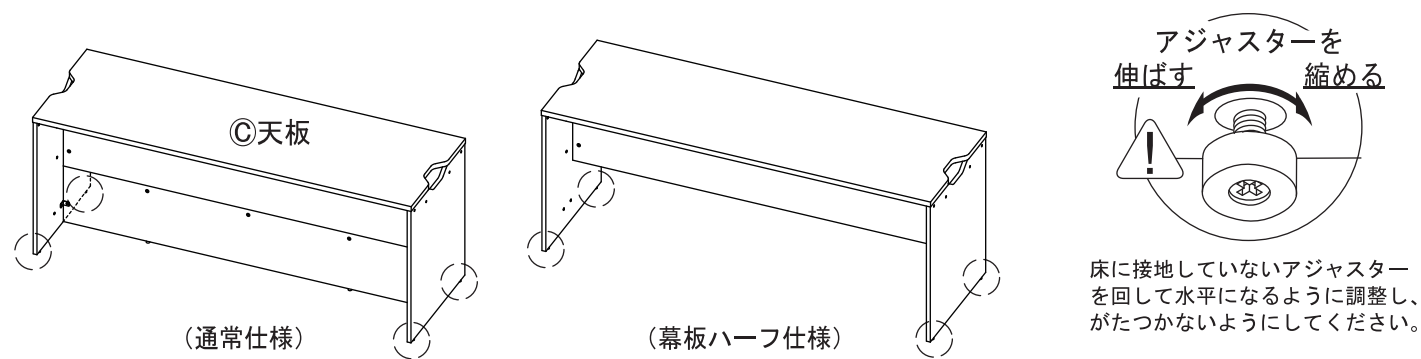
- 6** ⑤上部幕板の④ジョイントシャフトを⑧下部幕板の横穴に差し込みます。
その後、⑧下部幕板のカムロックを締め付けてください。
最後に、⑥十字穴つき平ねじ(小)で、⑦L字金具を⑧下部幕板、①②左右側板に取り付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



7 2人以上で慎重に本体を起こしてください。カムロックがしっかりと締め付けられていることを確認し、図のようにカムロック、埋め込みナット、貫通穴にH穴隠しシールを貼り付けてください。

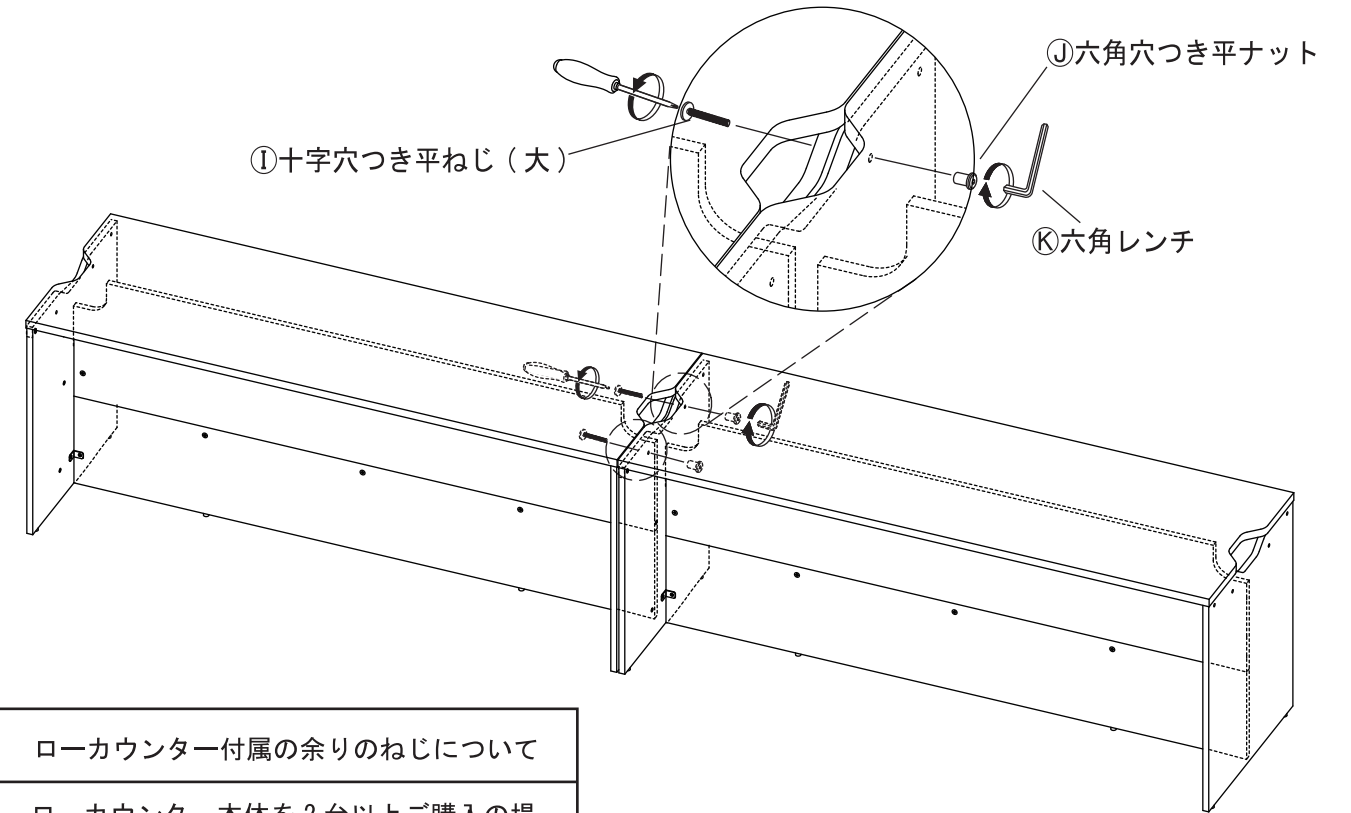


8 傾斜のない場所に設置し、アジャスターを回して床とC天板が水平になるように調整してください。



ローカウンター 本体 連結方法

7で取り付けしたH穴隠しシールを、ローカウンターを連結させるA/B左右側板から取り外します。その後、図のようにI十字穴つき平ねじ(大)と、J六角穴つき平ナットをK六角レンチとプラスドライバーを使って締め付けてください。



ローカウンター付属の余りのねじについて

ローカウンター本体を2台以上ご購入の場合、十字穴つき平ねじ(大)と、六角穴つき平ナットが余ります。こちらは予備として保管してください。

